

YS.SR ラジアル工法

特 長

軒先から外壁にかけ、折板をリズムカルにつなぐこの工法は折板に一体感を持たせたい場合に欠かせません。

用 途

折板が使用されている工場・倉庫・体育館など幅広い用途に使用されます。

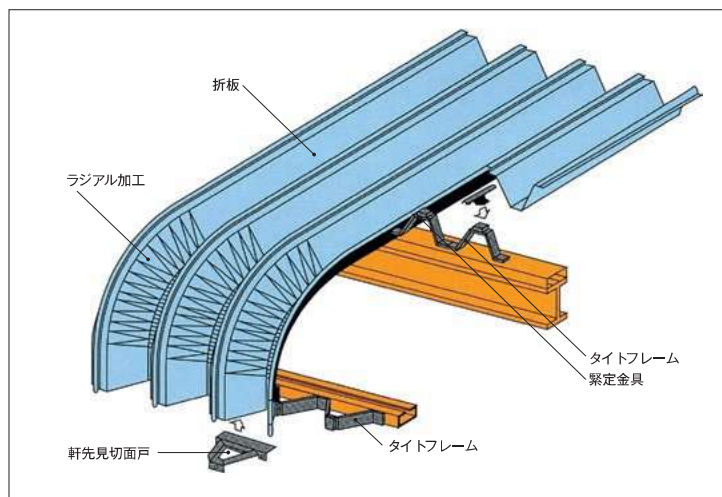
使用材料

各製品ページ参照

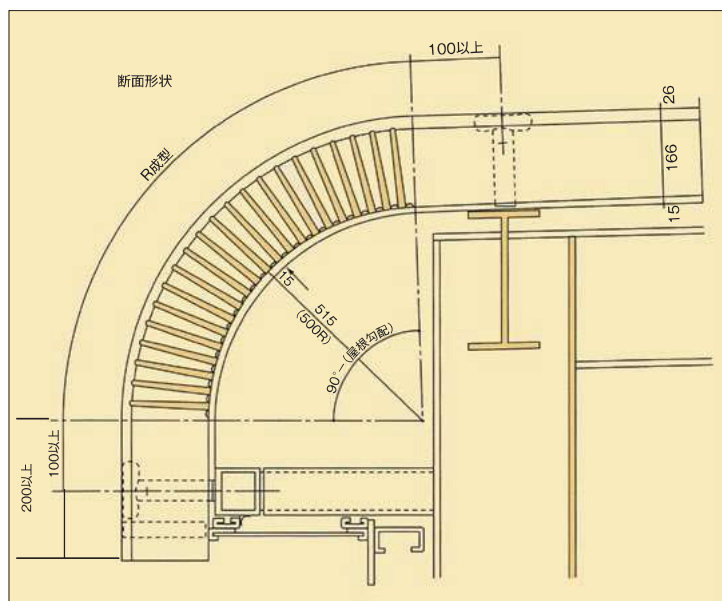
注意事項

- ・ラジアル加工が必要な場合は事前に屋根勾配、R（半径）のご連絡をお願い致します。
- ・ラジアル加工の場合、断熱材は5mmまでとなります。
- ・軒先（水上・水下）の加工角度が90°未満（鋭角）になる場合はお問い合わせ下さい。

■ 構成図



■ 曲げ加工図

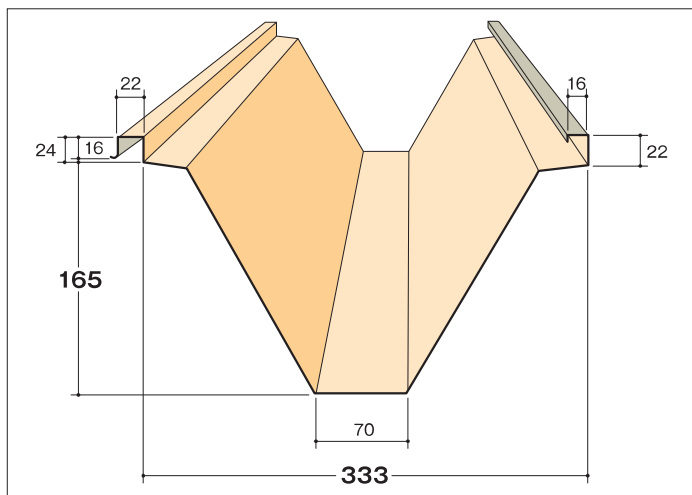


■ 対応製品

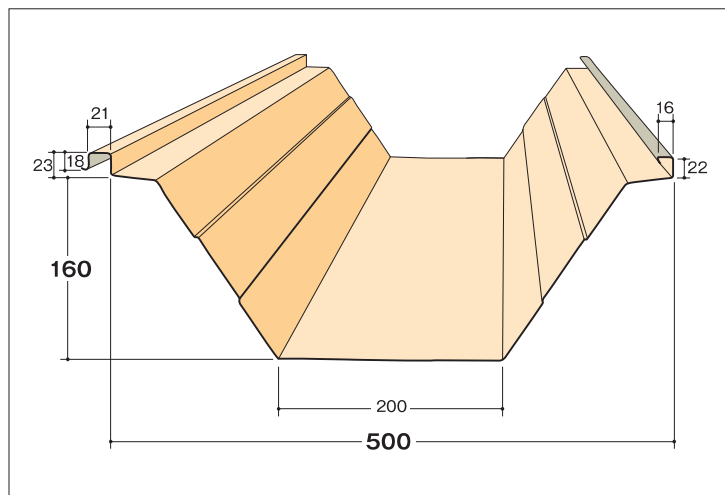
品 名	ページ	板厚	働き幅	山高	最小曲げ半径	垂下部長さ
馳1型	P.6	0.6~1.0	333	165	500以上	200以上
馳2型	P.8	0.6~1.0	500	160	500以上	200以上
馳6型	P.10	0.6~0.8	300	91.5	500以上	200以上
トップルーフ650	P.48	0.5~0.6	650	50.5	220以上	100以上

■ 本体主要寸法 (単位：mm)

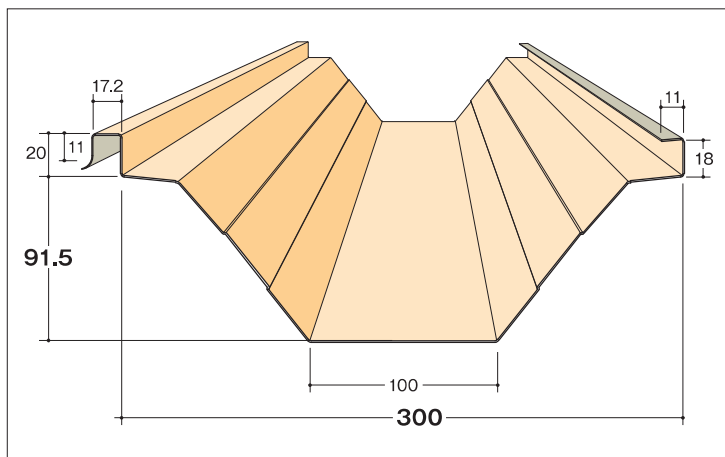
馳式折板シリーズ **YS.SR** ^{ハゼ} 馳1型



馳式折板シリーズ **YS.SR** ^{ハゼ} 馳2型



馳式折板シリーズ **YS.SR** ^{ハゼ} 馳6型



リフレッシュカバー工法シリーズ
YS.SR トップルーフ

